



プログラム

5 共生社会づくりに向けた地域講習会

～障害のある人もない人も共に暮らしやすい地域づくりのために～

実行主体：能美市健康福祉部福祉課

石川県健康福祉部障害保健福祉課

日時：2月21日(月) 13時30分～15時30分

会場：辰口福祉会館 多目的ホール

参加者：22名



内容 はじめに、石川県障害保健福祉課より、県の「共生社会づくり条例」と「地域コミュニティにおける交流や支え合いの取り組み」の説明を受けました。次に、石川県相談支援専門員協会 能勢三寛氏から障がいのある人の日常生活での困り事や、そうした場面における支援・声かけなどの手法を学ぶ講義があり、その後、社会福祉法人 南陽園 「夢ファクトリーてらい」で働く当事者の方から「構われすぎると辛いけど、何か悩み事があった時は、話をちゃんと聞いてほしい」と日頃の思いを語られ、参加者は相手への思いやりの気持ちについて考える機会となりました。



石川県相談支援専門員協会 能勢三寛氏より「障がい」の特徴や関わり方についての解説がありました。



社会福祉法人 南陽園 「夢ファクトリーてらい」で働く当事者の方からのお話がありました。

参加者感想（一部抜粋）

- ・「共生社会まちづくり条例」ができたことで、地域で安心・安全に生活できるように、県だけでなく、もっと身近に考えていくべきだと思います。
- ・基礎知識を知ることは大切。二次障がい、環境障がいについても考えさせられた。
- ・原稿等、自分自身で作成し発表されたことに感心しました。グループホームのことが少しわかったような気がします。
- ・本人の話を聞いて良かった。本人がどう接してほしいのか少しわかったような気がした。